

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第1部門第2区分  
 【発行日】令和6年10月16日(2024.10.16)

【公開番号】特開2023-91232(P2023-91232A)  
 【公開日】令和5年6月30日(2023.6.30)  
 【年通号数】公開公報(特許)2023-122  
 【出願番号】特願2021-205868(P2021-205868)  
 【国際特許分類】  
 A 6 3 F 7/02(2006.01)  
 【F I】  
 A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

10

【手続補正書】  
 【提出日】令和6年10月7日(2024.10.7)

【手続補正1】  
 【補正対象書類名】特許請求の範囲  
 【補正対象項目名】全文  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

フルカラーLEDチップと、

複数の駆動電流端子に前記フルカラーLEDチップの各色の駆動電流が特定の色順序で割り当てられた発光駆動手段と、

前記発光駆動手段に供給する各色の駆動データを、前記特定の色順序で並ぶシリアルデータとして生成してシリアル出力回路から出力する発光制御手段と、

を有する遊技機であって、

前記発光制御手段では、各色の駆動データが前記特定の色順序で記憶された記憶手段から読み出した各色の駆動データについて、色順序を並び替えずに前記シリアルデータを生成して前記シリアル出力回路から出力し、

30

前記発光駆動手段の各駆動電流端子と、前記フルカラーLEDチップの各色端子は、対向状態としたときに割当色が一致しない相互関係であり、

前記発光駆動手段の各駆動電流端子と前記フルカラーLEDチップの各色端子を電氣的に接続する発光駆動用パターン配線には、前記発光駆動手段の各駆動電流端子と前記フルカラーLEDチップの各色端子について、端子間のパターン配線長の中央点よりも前記フルカラーLEDチップ側で割当色の関係を一致させるための配線が行われているものを含む

遊技機。

【手続補正2】  
 【補正対象書類名】明細書  
 【補正対象項目名】0005  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】

40

【0005】

本発明の遊技機は、フルカラーLEDチップと、複数の駆動電流端子に前記フルカラーLEDチップの各色の駆動電流が特定の色順序で割り当てられた発光駆動手段と、前記発光駆動手段に供給する各色の駆動データを、前記特定の色順序で並ぶシリアルデータとして生成してシリアル出力回路から出力する発光制御手段と、を有する遊技機であって、前記発光制御手段では、各色の駆動データが前記特定の色順序で記憶された記憶手段から読

50

み出した各色の駆動データについて、色順序を並び替えずに前記シリアルデータを生成して前記シリアル出力回路から出力し、前記発光駆動手段の各駆動電流端子と、前記フルカラーLEDチップの各色端子は、対向状態としたときに割当色が一致しない相互関係であり、前記発光駆動手段の各駆動電流端子と前記フルカラーLEDチップの各色端子を電気的に接続する発光駆動用パターン配線には、前記発光駆動手段の各駆動電流端子と前記フルカラーLEDチップの各色端子について、端子間のパターン配線長の中央点よりも前記フルカラーLEDチップ側で割当色の関係を一致させるための配線が行われているものを含む。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

10

【補正対象項目名】0016

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0016】

また座6の上部の両側と発射操作ハンドル15の上側とには、音響により音演出効果（効果音）を発揮するスピーカ46が設けられている。図1では座6の上部の2つのスピーカ46のみを示している。

複数のスピーカ46により、演出に関する音などについて、いわゆるステレオ音響再生や、より多チャンネルの音響再生を行うことができるようにされている。

【手続補正4】

20

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0144

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0144】

LED基板780, 790は、遊技盤3におけるLEDが搭載され、その発光駆動を行う。中継基板760はLEDの発光駆動信号の中継を行う。これらLED基板780, 790、中継基板760は可動体役物に取り付けられている。

装飾基板740は中継及び他のLED基板の駆動を行う。

盤裏左中継基板720は中継を行う。

30

LED基板920はLEDを搭載する。

中継基板910は中継を行う。

LED接続基板700は、演出制御基板30からの制御信号に基づいてLED、モータ等の演出手段の発光駆動のための各種必要な信号処理を行う。

【手続補正5】

【補正対象書類名】図面

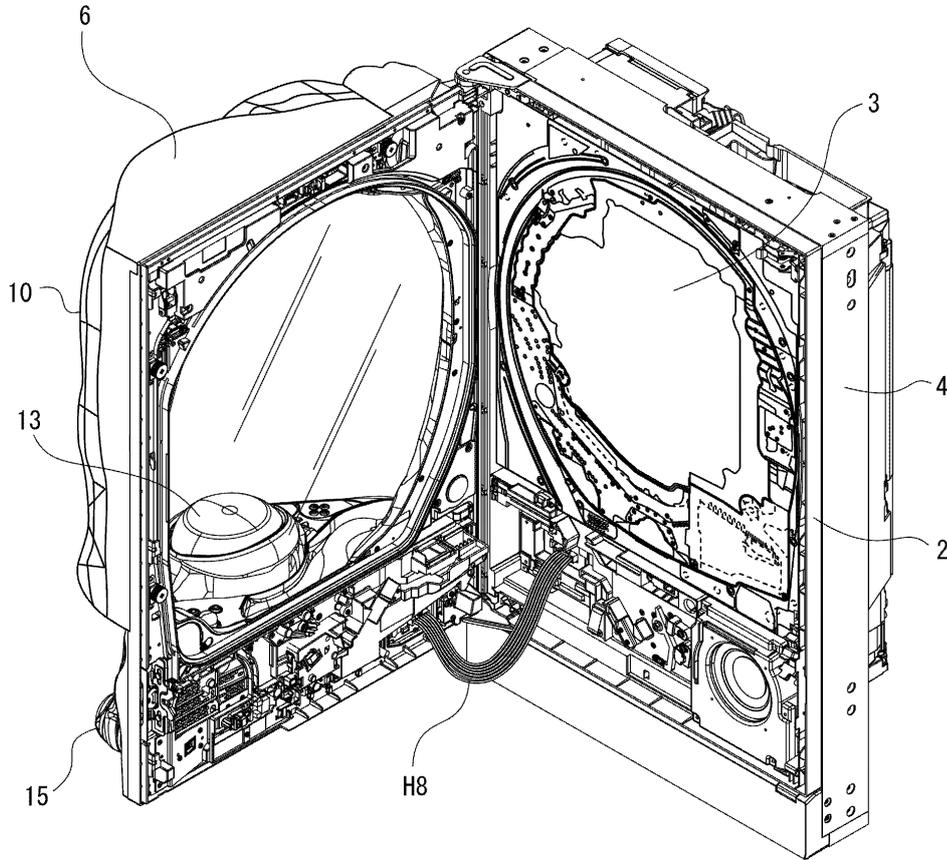
【補正対象項目名】図5

【補正方法】変更

【補正の内容】

40

【 図 5 】



10

20

30

40

50